

よくある質問Q & A

目次

Q 1	物価資料(「建設物価」、「積算資料」)の単価を採用する場合の単価策定方法を教えてください...	2
Q 2	損料の数値管理基準を教えてください.....	2
Q 3	建設汚泥再生材はどのように積算していますか.....	2
Q 4	再生クラッシャーランの名称について確認させてください.....	2
Q 5	組立マンホール設置工(市場単価)の接合材等の積算について.....	2
Q 6	マンホール工の規格欄にある有無は何を示しているのでしょうか.....	3
Q 7	薬液注入材料のうち、アルカリ系無機タイプの懸濁型及び溶液型はどのように積算していますか	3
Q 8	鏡切り工の規格欄に「標準入力」とありますが、どのような意味ですか.....	3
Q 9	推進工(小口径泥水)に計上する滑材材料のCMCは物価資料と考えてよろしいか.....	3
Q 1 0	通信配線設備の電話機1個当たりの損料の算出方法を教えてください.....	3
Q 1 1	通信配線設備の通信ビニル電線1回線当たりの損料の算出方法を教えてください.....	3
Q 1 2	札幌市が積算している管更生(自立管)の工法と管厚の求め方を教えてください.....	3
Q 1 3	技術管理費における土質等試験費の含有量試験費や溶出試験の経費対象について.....	4
Q 1 4	取付管布設および支管取付工(市場単価)の規格欄にある有無は何を示しているのでしょうか	4

設計一般

Q 1 物価資料（「建設物価」、「積算資料」）の単価を採用する場合の単価策定方法を教えてください

A 1 物価資料（「建設物価」、「積算資料」）に掲載されている実勢価格を平均し、単価の有効桁の大きい方の桁を決定額の有効桁とする。ただし、大きい方の有効桁が3桁未満のときは、決定額の有効桁は3桁とする。また、一方の資料にしか掲載のないものについては、その価格とする。

例 1) 単価の有効桁数の大きい方を有効桁とする場合

建設物価 13,500 円（有効桁3桁） 積算資料 14,000 円（有効桁2桁）

平均額 13,750 円

決定額 13,700 円（有効桁3桁、4桁以降切り捨て）

例 2) 単価の有効桁数が3桁未満のために3桁を有効桁とする場合

建設物価 160 円（有効桁2桁） 積算資料 170 円（有効桁2桁）

平均額 165 円

決定額 165 円（最小有効桁3桁、4桁以降切り捨て）

例 1) 2) を一つの単価とする場合は $13,700円 + 165円 = 13,865円$ 決定額 13,865円

Q 2 損料の数値管理基準を教えてください

A 2 別紙資料を参照してください。計算例の基礎価格等は参考です。

土工関係

Q 3 建設汚泥再生材はどのように積算していますか

A 3 建設汚泥再生材は施工条件明示書に記載されている施設のうち、運搬費と材料費の合計が最も経済的になる施設を選定しております。

Q 4 再生クラッシャーランの名称について確認させてください。

A 4 見積参考資料や設計書では、以下の名称が使われている場合があります。

「コンクリート再生砕石(40-0)」「コンクリート再生砕石」「コンクリート砕石」

「RC-40」等

マンホール関係

Q 5 組立マンホール設置工（市場単価）の接合材等の積算について

A 5 下水道用設計標準歩掛表の 市場単価編（組立マンホール設置工）に「(注4)ブロック据付に関わる接着剤、接合材および器具損料費は含む。」とあることから、市場単価を適用する場合は止水シールを計上しておりません。また、直立管・継足管ともに止水シールを含まない単価となっています。

Q 6 マンホール工の規格欄にある有無は何を示しているのでしょうか

名称	規格	単位
組立マンホール設置工（市場単価）	1号(900mm) 3m以下 4箇所以上 無 無	箇所
組立マンホール設置工（市場単価）	1号(900mm) 3m以下 4箇所未満 無 無	箇所
マンホール底部工（市場単価）	組立1号マンホール コンクリート管(汚水) 無	箇所

A 6 有無について以下にまとめました。

組立マンホール設置工の規格欄：1個目の有無は時間的制約を受ける場合の補正有無

2個目の有無は夜間作業の補正有無

マンホール底部工の規格欄：基礎砕石有無

地盤改良関係

Q 7 薬液注入材料のうち、アルカリ系無機タイプの懸濁型及び溶液型はどのように積算していますか

A 7 懸濁型は、【積算資料】懸濁型アルカリ系無機タイプ（瞬結、中結）と【建設物価】懸濁型無機瞬結タイプの平均で積算しております。

溶液型は、【積算資料】溶液型アルカリ系無機タイプ（瞬結、中結）と【建設物価】溶液型無機瞬結タイプの平均で積算しております。

推進関係

Q 8 鏡切り工の規格欄に「標準入力」とありますが、どのような意味ですか

A 8 「標準入力」とは、鏡切り延長が下水道用設計標準歩掛表に記載のある数値が入力されていることを意味します。

Q 9 推進工（小口径泥水）に計上する滑材材料のCMCは物価資料と考えてよろしいか

A 9 物価資料の単価を使用しています。

Q 10 通信配線設備の電話機1個当たりの損料の算出方法を教えてください

A 10 価格×0.333＝損料 端数処理はしていません

Q 11 通信配線設備の通信ビニル電線1回線当たりの損料の算出方法を教えてください

A 11 価格×0.500＝損料 端数処理はしていません

管更生関係

Q 12 札幌市が積算している管更生（自立管）の工法と管厚の求め方を教えてください

A 12 積算上の工法は、本市が公表している「管更生材単価一覧表（自立管・小口径）」から選定しております。また、更生管厚は「管きょ更生工法における設計・施工管理ガイドライン 2017年版 公益社団法人 日本下水道協会」に記載されている方法により算出しております。

諸経費関係

Q 1 3 技術管理費における土質等試験費の含有量試験費や溶出試験の経費対象について

A 1 3 間接工事費等（共通仮設費、現場管理費、一般管理費等）の率計算の対象外としております。

取付管関係

Q 1 4 取付管布設および支管取付工（市場単価）の規格欄にある有無は何を示しているのでしょうか

A 1 4 有無について以下にまとめました。

1 個目の有無は時間的制約を受ける場合の補正有無

2 個目の有無は夜間作業の補正有無

3 個目の有無は取付管長 3m未満の場合の補正有無

4 個目の有無は取付管長 5m以上 12m未満の補正有無

5 個目の有無は本管材質コンクリート製・陶製の補正有無

例：汚泥吸排泥車（9.5t、75mm）

		札幌市		
		計算式	丸め	数値
(1) 基礎価格				23,800,000
(2) 標準使用年数				11.5
(3) 年間標準運転時間				600
(4) 年間標準運転日数				90
(5) 年間標準供用日数				120
(6) 維持修理費率（%）				30
(7) 年間管理費率（%）				10
残存率（%）				10
T 運転日当り運転時間				6.7
t 供用日当り運転時間				5.0
(8) 運転時間当り損料率（ $\times 10^{-6}$ ）	$\frac{0.5 \times (1 - \text{残存率}) + \text{維持修理費率(6)}}{\text{標準使用年数(2)} \times \text{年間標準運転時間(3)}}$	$\frac{0.5 \times (1 - 0.10) + 0.30}{11.5 \times 600} = 108.7 \times 10^{-6} \approx 109 \times 10^{-6}$	小数7ケタ四捨五入 小数6ケタ表示	109
(9) 運転時間当り損料	基礎価格(1) × 運転時間当り損料率(8)	$23800000 \times (109 \times 10^{-6}) = 2594.2 \approx 2590$	有効数字4ケタ四捨五入 有効数字3ケタ表示	2,590
(10) 供用日当り損料率（ $\times 10^{-6}$ ）	$\frac{0.5 \times (1 - \text{残存率})}{\text{標準使用年数(2)}} + \frac{\text{年間管理費率(7)}}{\text{年間標準供用日数(5)}}$	$\frac{0.5 \times (1 - 0.10)}{11.5} + \frac{0.10}{120} = 1159.4 \times 10^{-6} \approx 1159 \times 10^{-6}$	小数7ケタ四捨五入 小数6ケタ表示	1,159
(11) 供用日当り損料	基礎価格(1) × 供用日当り損料率(10)	$23800000 \times (1159 \times 10^{-6}) = 27584.2 \approx 27600$	有効数字4ケタ四捨五入 有効数字3ケタ表示	27,600
(11) 豪雪補正後供用日当り損料	供用日当り損料(11) × 1.15	$27600 \times 1.15 = 31740 \approx 31700$	有効数字4ケタ四捨五入 有効数字3ケタ表示	31,700
(13) 豪雪補正後運転時間当り換算損料	運転時間当り損料(9) + $\frac{\text{豪雪補正後供用日当り損料(11)}}{\text{供用日当り運転時間 t}}$	$\frac{2590 + \frac{31700}{5.0}}{11.5 \times 120} = 8830$	有効数字4ケタ四捨五入 有効数字3ケタ表示	8,930
(15) 豪雪補正後供用日当り換算損料	$(1) \times \left(\frac{0.5 \times (1 - \text{残存率}) + (6)}{(2) \times (5)} + \frac{0.5 \times (1 - \text{残存率}) + (7) \times (2)}{(2) \times (5)} \times 1.15 \right) = (1) \times \left(\frac{0.5 \times (1 - \text{残存率}) + (6)}{(2) \times (5)} + (10) \times 1.15 \right)$	$23800000 \times \left(\frac{0.5 \times (1 - 0.10) + 0.30}{11.5 \times 120} + (1159 \times 10^{-6}) \times 1.15 \right) = 44656.6 \approx 44700$	有効数字4ケタ四捨五入 有効数字3ケタ表示	44,700

参考資料：建設機械等損料表 北海道補正版（一般社団法人 日本建設機械施工協会）